



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

東

上場会社名 株式会社Aiming

上場取引所

コード番号 3911

URL <http://aiming-inc.com/ja>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎葉忠志

取締役経営管理グループ

問合せ先責任者 (役職名) プゼネラルマネージャ (氏名) 渡瀬浩行 (TEL) 03(5333)8424

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	9,392	130.2	2,837	—	2,805	—	1,800	—
26年12月期第3四半期	4,079	—	91	—	81	—	74	—

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 1,798百万円(—%) 26年12月期第3四半期 39百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	55.35	52.13
26年12月期第3四半期	2.58	—

(注) 1. 当社は、平成26年10月30日付で普通株式1株につき500株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、平成26年12月期第3四半期において新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
27年12月期第3四半期	9,234	—	7,123	—	77.1
26年12月期	3,813	—	2,394	—	62.8

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 7,123百万円 26年12月期 2,394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
27年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,110	70.2	2,800	698.8	2,790	720.3	1,870	238.3	58.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年12月期3Q	34,439,000株	26年12月期	29,495,500株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	—株	26年12月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年12月期3Q	32,529,364株	26年12月期3Q	—株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続くなか、海外景気の影響による下振れリスクがあるものの、緩やかな回復基調が続いています。

スマートフォン向けビジネスを取り巻く環境につきましては、平成27年6月末時点で携帯電話契約数は1億5,149万件（前年同月比6.8%増）（社団法人電気通信事業者協会公表）、うちスマートフォン契約数は6,850万件（前年同月比16.2%増）（MM総研「2015年3月末の携帯電話端末契約数および月額利用料金に関する調査結果」平成27年6月公表）と急速に契約数を増やしており、日本の人口の半数を超える規模となりました。

一方、スマートフォン契約数の増加に伴い10代～30代を中心に急速に広がったスマートフォンゲーム市場は、主にターゲットとなるユーザーへの普及が一服し、今後の市場成長は鈍化していくものと予測しています。

このような状況のもと、当社グループはオンラインゲーム事業のさらなる成長及びシェアの拡大を目指し、引き続き既存タイトルの拡充と新規タイトルの開発・獲得に注力してまいりました。

既存タイトルにつきましては、平成26年12月にリリースした「剣と魔法のログレス いにしへの女神」がMMOジャンルの特徴であるユーザー同士のリアルタイムによる協力プレイや、その結果として構築されるコミュニティを活かしたゲーム展開をユーザーに提供することにより、引き続き売上高に大きく貢献しました。また、同タイトルは1,000万ダウンロードを目標に交通広告やTVCM等を積極的に行っており、平成27年9月24日には累計700万ダウンロードを突破しました。その他の既存タイトルでは、「Lord of Knights」や「幻塔戦記グリフォン」等に加え、当社の強みであるゲームの目利き力を活かし海外より配信ライセンスを取得した「ひめがみ絵巻」が、iOS版に続きAndroid版のサービスを平成27年7月1日付で開始し、平成27年8月12日にはタイトル累計100万ダウンロードを達成し、収益基盤の確立に貢献しました。

新規タイトルにつきましては、「ひめがみ絵巻」同様に海外からのライセンスインタイトルである「ロストレガリア（中国版サービス名：神魔大陸3D）」を平成27年10月22日にリリースしました。同タイトルの事前登録者数は20万人を突破、平成27年10月27日には早くも30万ダウンロードに達し、順調な立ち上がりを見せております。また、同日付で、「剣と魔法のログレス いにしへの女神」のライセンスアウトタイトルである「剣與魔法王國 遠古の女神」が、Garena Online Private Limitedを通じて台湾・香港・マカオに配信されております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績における売上高は、9,392百万円（前年同四半期比130.2%増）、営業利益は2,837百万円（前年同四半期比3,011.5%増）、経常利益は2,805百万円（前年同四半期比3,329.1%増）となり、四半期純利益は1,800百万円（前年同四半期比2,324.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5,420百万円増加し、9,234百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加5,229百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ691百万円増加し、2,111百万円となりました。これは主として、未払法人税等の増加887百万円、短期借入金の減少250百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4,728百万円増加し、7,123百万円となりました。これは主として、資本金の増加1,465百万円及び資本準備金の増加1,465百万円、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1,800百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間において既に営業利益及び経常利益が上回る等順調に推移しており、今後の見通しについても特段の悪化要因は顕在化してはおりませんが、慎重に検証した結果、平成27年4月30日に発表した業績予想を据え置いております。

主な理由は、当社の属するスマートフォンゲーム市場の動向が不透明であり、売上予想が困難であることに加え、新規タイトルのリリースや年末のゲーム内イベント等により積極的なプロモーションを行う可能性があるためであります。

なお、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかにお知らせ致します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるAiming High, Inc. は、清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。また、当第3四半期連結会計期間より新たに出資したGame Creator Incubation 有限責任事業組合を、持分法適用の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,003,739	7,233,304
売掛金	1,247,155	1,329,694
コンテンツ	—	8,193
仕掛品	—	28,913
貯蔵品	79	66
その他	290,323	253,955
流動資産合計	3,541,297	8,854,128
固定資産		
有形固定資産	29,451	78,047
無形固定資産	22,526	23,426
投資その他の資産	220,626	278,947
固定資産合計	272,604	380,421
資産合計	3,813,902	9,234,549

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	53,819	87,445
短期借入金	460,000	210,000
未払法人税等	65,432	952,452
賞与引当金	—	19,493
未払消費税等	226,290	304,755
その他	587,248	514,386
流動負債合計	1,392,789	2,088,532
固定負債		
長期未払金	26,678	22,785
固定負債合計	26,678	22,785
負債合計	1,419,468	2,111,318

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,460,007	2,925,080
資本剰余金	1,450,007	2,915,080
利益剰余金	△522,274	1,278,110
株主資本合計	2,387,740	7,118,271
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,682	4,948
その他の包括利益累計額合計	6,682	4,948
少数株主持分	10	11
純資産合計	2,394,433	7,123,231
負債純資産合計	3,813,902	9,234,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,079,834	9,392,230
売上原価	1,195,124	997,608
売上総利益	2,884,709	8,394,622
販売費及び一般管理費	2,793,517	5,557,225
営業利益	91,192	2,837,397
営業外収益		
受取利息	475	836
受取手数料	527	930
雇用調整助成金	1,575	910
その他	168	25
営業外収益合計	2,746	2,702
営業外費用		
支払利息	995	2,720
為替差損	9,357	846
株式交付費	1,750	19,475
持分法による投資損失	—	11,898
その他	34	88
営業外費用合計	12,138	35,029
経常利益	81,801	2,805,070
特別損失		
固定資産除却損	—	1,547
減損損失	1,819	—
その他	—	61
特別損失合計	1,819	1,608
税金等調整前四半期純利益	79,982	2,803,461
法人税、住民税及び事業税	33,766	960,285
法人税等調整額	—	42,789
法人税等合計	33,766	1,003,074
少数株主損益調整前四半期純利益	46,215	1,800,386
少数株主利益	△28,056	1
四半期純利益	74,272	1,800,384

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	46,215	1,800,386
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6,443	△1,734
その他の包括利益合計	△6,443	△1,734
四半期包括利益	39,771	1,798,651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,245	1,798,650
少数株主に係る四半期包括利益	△31,473	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年3月24日付で、2,031,360千円の公募増資の払込みを受けました。また、平成27年4月21日付で、710,976千円の第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）の払込みを受けました。さらに、第3四半期連結累計期間において187,810千円の新株予約権の行使による払込みを受けました。

この結果、第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ1,465,073千円増加し、第3四半期連結会計期間末において資本金が2,925,080千円、資本剰余金が2,915,080千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。